

JIS

転がり軸受－内部すきま－
第 1 部：ラジアル軸受のラジアル内部すきま

JIS B 1520-1 : 2015

(JBIA)

平成 27 年 3 月 20 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準第一部会 機械要素技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	高 増 潔	東京大学
(委員)	相 羽 繁 生	株式会社東郷製作所 (一般社団法人日本ばね工業会)
	市 川 直 樹	独立行政法人産業技術総合研究所
	川 井 謙 一	日本ねじ研究協会
	渋谷 眞 人	東京工芸大学
	千 葉 誠	一般社団法人日本フルードパワー工業会
	長 塚 淳	株式会社ニコン
	平 井 亜紀子	独立行政法人産業技術総合研究所
	堀 功	日本工具工業会 (日本光学工業協会)
	宮 島 義 嗣	大阪機工株式会社 (一般社団法人日本工作機械工業会)

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 27.3.20

官 報 公 示：平成 27.3.20

原 案 作 成 者：一般社団法人日本ベアリング工業会

(〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 TEL.03-3433-0926)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準第一部会 (部会長 酒井 信介)

審議専門委員会：機械要素技術専門委員会 (委員長 高増 潔)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 量記号	2
5 ラジアル内部すきまの値	2
5.1 深溝玉軸受	2
5.2 複列自動調心玉軸受	4
5.3 円筒ころ軸受及びソリッド形針状ころ軸受	5
5.4 トロイダルころ軸受	8
5.5 複列自動調心ころ軸受	8
附属書 JA (参考) トロイダルころ軸受のラジアル内部すきまの値	10
附属書 JB (参考) JIS と対応国際規格との対比表	12
解 説	13

まえがき

この規格は、工業標準化法第 12 条第 1 項の規定に基づき、一般社団法人日本ベアリング工業会（JBIA）から、工業標準原案を具して日本工業規格を制定すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が制定した日本工業規格である。

これによって、**JIS B 1520:1995** は廃止され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

JIS B 1520 の規格群には、次に示す部編成がある。

JIS B 1520-1 第 1 部：ラジアル軸受のラジアル内部すきま

JIS B 1520-2 第 2 部：4 点接触玉軸受のアキシアル内部すきま

転がり軸受—内部すきま—

第 1 部 : ラジアル軸受のラジアル内部すきま

Rolling bearings—Internal clearance— Part 1: Radial internal clearance for radial bearings

序文

この規格は、2009 年に第 1 版として発行された ISO 5753-1 を基とし、我が国の実態に即して、技術的内容を変更して作成した日本工業規格である。

なお、この規格で点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。変更の一覧表にその説明を付けて、附属書 JB に示す。

1 適用範囲

この規格は、次の転がり軸受（以下、軸受という。）のラジアル内部すきまについて規定する。

- 深溝玉軸受（インサート軸受は除く。）
- 複列自動調心玉軸受
- 円筒ころ軸受
- ソリッド形針状ころ軸受
- トロイダルころ軸受（参考として、附属書 JA に示す。）
- 複列自動調心ころ軸受

この規格に規定するラジアル内部すきまの値は、円筒穴の上記 5 品種（トロイダルころ軸受を除く。）及びテーパ穴の 3 品種（複列自動調心玉軸受、円筒ころ軸受及び複列自動調心ころ軸受）に適用する。

なお、深溝玉軸受のラジアル内部すきまの値は、ラジアルコンタクト軸受の入れ溝付き玉軸受にも適用する。インサート軸受のラジアル内部すきまの値は、JIS B 1558 に規定する。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 5753-1:2009, Rolling bearings—Internal clearance—Part 1: Radial internal clearance for radial bearings (MOD)

なお、対応の程度を表す記号“MOD”は、ISO/IEC Guide 21-1 に基づき、“修正している”ことを示す。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS B 0104 転がり軸受用語

注記 対応国際規格：ISO 5593, Rolling bearings—Vocabulary (MOD)